

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐・森林作業道 】				
整備箇所	鶴岡市五十川 地内			事業主体	温海町森林組合
整備面積	13.34ha	樹 種	スギ	林 齢	35～55年生
整備内容	当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、曲がりの不良木や被圧木が目立つ状態であった。 このため、本事業により適正な密度となるように間伐等を行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、健全な成長が期待できる。 また、森林作業道を開設し、間伐材の有効活用も行った。				



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐・森林作業道 】				
整備箇所	酒田市新出 地内			事業主体	荒生木材(有)
整備面積	4.63ha	樹 種	スギ	林 齢	60年生
整備内容	当該箇所は、間伐等の施業が行われず、手入れ不足であったため、過密化が進んでおり、枯れ木や被圧木が目立つ状態であった。 このため、本事業により適正な密度となるように間伐等を行うことで、実施後は、混み合っていた林内が明るくなり、森林の公益的機能の維持増進を図った。森林作業道を開設し、今後の維持管理等の実施も行う。				



整備前



整備後

やまがた緑環境税を活用した取組み

【令和6年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

整備区分	里山林整備 【 単木的整備 】				
整備箇所	遊佐町菅里 地内			事業主体	山形県
整備面積	7.65ha	樹 種	クロマツ	林 齢	64～77 年生
整備内容	当該箇所は、庄内海岸のクロマツ林であるが、松くい虫被害や手入れ不足により活力が低下し、荒廃した状態にあり、松くい虫被害木の倒木等により二次被害を及ぼす危険性や健全松林への被害が拡大する恐れがあった。 このため、本事業により枯損木の伐採及び破碎処理を実施することで、健全なクロマツ林に誘導し、森林の機能の回復を図った。なお、枯損木の幹部分については、林地外へ搬出し、燃料用チップ等への有効活用を図った。				



整備前



整備後

整備区分	里山林整備 【 森林景観整備 （抜き切り・刈払い、枝落とし） 】				
整備箇所	鶴岡市青龍寺 地内			事業主体	鶴岡市
整備面積	0.16ha	樹 種	スギ	林 齢	52～58 年生
整備内容	鶴岡市では、景観が著しく悪化している里山林について、枯損木の伐採処分や、スギの間伐抜き伐り、枝落とし等の整備を実施している。 林道金峯線は、金峯神社へ通じる林道で、参拝客や登山者等から広く利用されている路線であるが、林内が暗く、対向車が見えづらいこと、大型観光バスに枝が接触することなどの支障が出ていた。 これまで整備した箇所においては、視認性の向上や採光による植生の生育向上といった整備効果が見られ、地元住民からも好評を得ている。				



整備前



整備後